

## 【建物被災状況チェックシート コンクリート造建築物】

### <手順>

1. 2人以上で、危険箇所を注意しながら、このチェックシートを使って、目視による点検を行います。
2. 質問1から順番に点検を行い、質問1～6（外部の状況）までで、Ⅱ又はⅢと判断された場合は、建物内に入ることせず、駒ヶ根市災害対策本部へ連絡してください。
3. 2までに異常がなかった場合は、質問7以降の内部の状況について点検を続けます。
4. 危険と認められる場所については、張り紙をするなどして立入禁止とします。
5. このチェックシートの質問項目に関わらず、少しでも建物の状況に不安がある場合は、駒ヶ根市災害対策本部へ連絡し、応急危険度判定士による判定を待ちます。
6. 質問1～10を集計します。

判定表	該当項目	I	Ⅱ	Ⅲ
	チェック数			

◎Ⅲの答えが一つでもある場合は、『危険』です。

⇒施設内へは立ち入らず、駒ヶ根市災害対策本部へ連絡し、他の避難所への移動等、必要な対応を検討します。

◎Ⅱの答えが一つでもある場合は、『要注意』です。

⇒施設内へは立ち入らず、駒ヶ根市災害対策本部へ連絡し、専門家による応急的な補強を行う等、必要な措置を講じます。

◎Ⅰのみの場合

⇒危険箇所を注意し、施設を使用します。

★余震により被害が進んだと思われる場合は、再度チェックシートで被災状況を点検してください。

★このチェックシートによる判断は、あくまで臨時的なものであり、駒ヶ根市災害対策本部へ連絡し、できるだけ早く応急危険度判定士による判定を受けてください。

## 【建物被災状況チェックシート コンクリート造建築物】

【避難所名】 \_\_\_\_\_ 【点検者】 \_\_\_\_\_

【点検日時】 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 \_\_\_\_\_ :

次の質問の該当するところに○をつけてください。

質 問	該当項目
1 隣接する建物が傾き、避難所の建物に倒れ込む危険性がありますか？	I いいえ II 傾いている感じがする III 倒れ込みそうである
2 建物周辺に地すべり、がけくずれ、地割れ、噴砂・液状化、地盤沈下などが生じたか？	I いいえ II 生じた III ひどく生じた
3 建物が沈下しましたか？あるいは、建物周囲の地面が沈下しましたか？	I いいえ II 生じた III ひどく生じた
4 建物が傾斜しましたか？	I いいえ II 傾斜しているような感じがする III 明らかに傾斜した
5 外部の柱や壁にひび割れがありますか？	I ない又は髪の毛程度のひび割れがある II 比較的大きなひび割れが入っている III 大きなひび割れが多数あり、鉄筋が見える
6 外壁タイル・モルタル・ガラスなどが落下しましたか？	I いいえ II 落下しかけている、落下している (IIIの回答はありません)
7 床が壊れましたか？	I いいえ II 少し傾いている、下がっている III 大きく傾斜している、下がっている
8 内部のコンクリートの柱、壁にひび割れがありますか？	I ない又は髪の毛程度のひび割れがある II 比較的大きなひび割れが入っている III 大きなひび割れが多数あり、鉄筋が見える
9 建具やドアが壊れましたか？	I いいえ II 建具・ドアが動かない III 建具・ドアが壊れた
10 天井、照明器具が落下しましたか？	I いいえ II 落下しかけている III 落下した
11 □トイレは使えるか □水は出るか □ガスがもれていないか □電気は使えるか(四角にチェック)	
その他、目についた被害を記入してください。	
-----	
-----	

## 【建物被災状況チェックシート 木造建築物】

### <手順>

1. 2人以上で、危険箇所に注意しながら、このチェックシートを使って、目視による点検を行います。
2. 質問1から順番に点検を行い、質問1～7（外部の状況）までで、Ⅱ又はⅢと判断された場合は、建物内に入ることはせず、駒ヶ根市災害対策本部へ連絡してください。
3. 2までに異常がなかった場合は、質問8以降の内部の状況について点検を続けます。
4. 危険と認められる場所については、張り紙をするなどして立入禁止とします。
5. このチェックシートの質問項目に関わらず、少しでも建物の状況に不安がある場合は、駒ヶ根市災害対策本部へ連絡し、応急危険度判定士による判定を待ちます。
6. 質問1～12を集計します。

判定表	該当項目	I	Ⅱ	Ⅲ
	チェック数			

◎Ⅲ の答え

が一つでもある場合は、『危険』です。

⇒施設内へは立ち入らず、災害対策本部へ連絡し、他の避難所への移動等、必要な対応を検討します。

◎Ⅱの答えが一つでもある場合は、『要注意』です。

⇒施設内へは立ち入らず、駒ヶ根市災害対策本部へ連絡し、専門家による応急的な補強を行う等、必要な措置を講じます。

◎Ⅰのみの場合

⇒危険箇所に注意し、施設を使用します。

★余震により被害が進んだと思われる場合は、再度チェックシートで被災状況を点検してください。

★このチェックシートによる判断は、あくまで臨時的なものであり、駒ヶ根市災害対策本部へ連絡し、できるだけ早く応急危険度判定士による判定を受けてください。

## 【建物被災状況チェックシート 木造建築物】

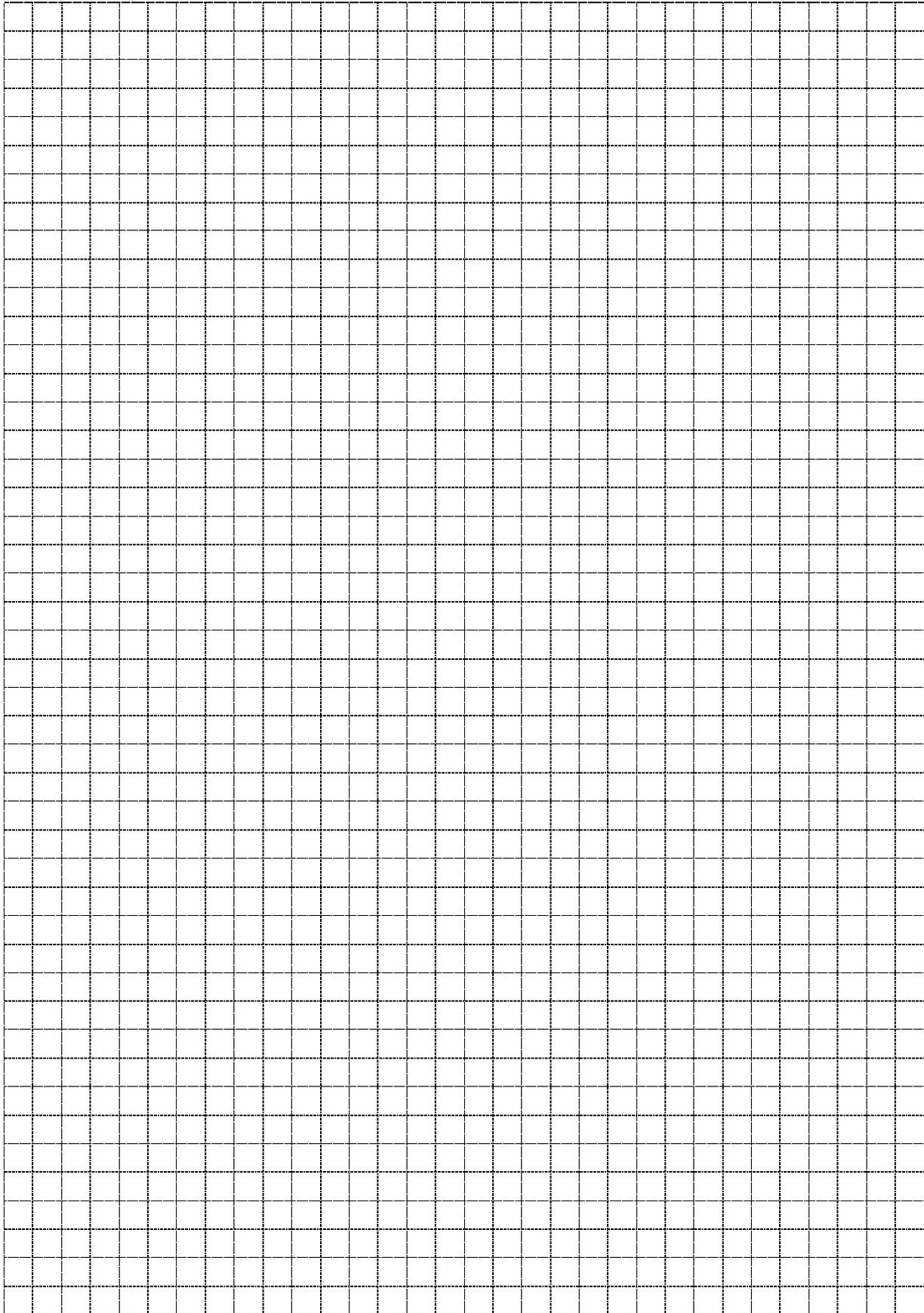
【避難所名】 \_\_\_\_\_ 【点検者】 \_\_\_\_\_

【点検日時】 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 \_\_\_\_\_ :

次の質問の該当するところに○をつけてください。

質 問	該当項目
1 隣接する建物が傾き、避難所の建物に倒れ込む危険性がありますか？	I いいえ II 傾いている感じがする III 倒れ込みそうである
2 建物周辺に地すべり、がけくずれ、地割れ、噴砂・液状化、地盤沈下などが生じたか？	I いいえ II 生じた III ひどく生じた
3 建物の基礎が壊れましたか？	I いいえ II 壊れたところがある III ひどく壊れた
4 建物が傾斜しましたか？	I いいえ II 傾斜しているような感じがする III 明らかに傾斜した
5 外壁材が落下しましたか？ 又は、外壁材に亀裂が生じたか？	I いいえ II 落下している、又は大きな亀裂がある III 落下している
6 屋根がわらが落下しましたか？	I いいえ II ずれた III 落下した
7 窓ガラスが割れましたか？	I いいえ II 数枚割れた、たくさん割れた (IIIの回答は、ありません)
8 床が壊れましたか？	I いいえ II 少し傾いている、下がっている III 大きく傾斜している、下がっている
9 柱が折れましたか？	I いいえ II 割れを生じたものがある III 完全に折れたものがある
10 内部の壁が壊れましたか？	I いいえ II 大きなひび割れや目透きが生じた III 壁土やボードが落下した
11 建具やドアが壊れましたか？	I いいえ II 建具・ドアが動かない III 建具・ドアが壊れた
12 天井、照明器具が落下しましたか？	I いいえ II 落下しかけている III 落下した
13 その他、目についた被害を記入してください。 (例：塀が倒れた、水・ガスが漏れている、家具が倒れたなど)	

# 避難所レイアウト



## 資 機 材 リ ス ト

資機材名		数量	可否		資機材名	数量	可否
避難支援拠点				救出・救護用	毛 布		
	看板				ブルーシート		
	のぼり旗				救急セット		
	長机						
	椅子						
初期消火用	消火用バケツ			救出・救護用	掲示板		
	消火器				携帯ラジオ		
	屋外消火栓						
救出・救護用	担 架			炊き出し用	飲料水ポリタンク		
	投光器				ガスコンロ		
	ロープ				ガスボンベ		
	コードリール				炊き出し用鍋		
	発電機						
	ジャッキ						
	カッター						
	懐中電灯						

## 避難者名簿

【避難所名】

カード番号	入所日	氏名 (同一世帯は囲うこと)	性別	発熱 咳	配慮 事項	左の内容	避難所以外に 滞在の場合	安否確認 情報開示(※)	滞在区画	退所日
(例)1	2026.1.30	〇〇 花男	男・女	有・無	有・無	基礎疾患有	自宅・車中	可・不可	テント①	
1	同上	〇〇 花子	男・女	有・無	有・無	肢体不自由	自宅・車中	可・不可	個室 201	
2	2026.2.10	〇〇 草男	男・女	有・無	有・無		自宅・車中	可・不可	体育館②	2026.2.14
			男・女	有・無	有・無		自宅・車中	可・不可		
			男・女	有・無	有・無		自宅・車中	可・不可		
			男・女	有・無	有・無		自宅・車中	可・不可		
			男・女	有・無	有・無		自宅・車中	可・不可		
			男・女	有・無	有・無		自宅・車中	可・不可		
			男・女	有・無	有・無		自宅・車中	可・不可		
			男・女	有・無	有・無		自宅・車中	可・不可		
			男・女	有・無	有・無		自宅・車中	可・不可		
			男・女	有・無	有・無		自宅・車中	可・不可		
			男・女	有・無	有・無		自宅・車中	可・不可		
			男・女	有・無	有・無		自宅・車中	可・不可		
			男・女	有・無	有・無		自宅・車中	可・不可		
			男・女	有・無	有・無		自宅・車中	可・不可		

※安否確認対応の欄は、避難所への問合せや訪問者に対応可能かどうかを確認するもの

# 避難者カード

避難所名 \_\_\_\_\_

届出年月日 年 月 日

避難形態	避難所（滞在区画） ・テント・自宅・車中・その他（ ）			住所		区 自治組合		
	名前	性別 (任意)	年齢	発熱・咳 (体温)	アレルギー	障がい者手帳等の級 要介護認定	左以外の配慮事項 (※1)	その他 (資格・特技等)
世帯構成		男・女		有・無 (℃)	有・無	手帳 級 要介護 ( )		
		男・女		有・無 (℃)	有・無	手帳 級 要介護 ( )		
		男・女		有・無 (℃)	有・無	手帳 級 要介護 ( )		
		男・女		有・無 (℃)	有・無	手帳 級 要介護 ( )		
		男・女		有・無 (℃)	有・無	手帳 級 要介護 ( )		

発熱/咳が有の場合は専用スペースへ誘導 ↑

安否確認のための情報開示希望	希望する ・ 希望しない		
電話番号	(自宅)	(携帯電話)	
家屋被災状況(分かる範囲で)	全壊・半壊・一部損壊・瓦が落ちた / 床上浸水・床下浸水 / 無事 / その他 ( )		
車種・ナンバー		ペット・介助犬等	有 ( ) ・ 無
転出年月日(※2)	年 月 日	転出先(※2)	(連絡先: )
備考			

※1 言語・手話通訳等、必要な支援についてもこちらに記入してください。 ※2 運営側で記載

## 避難者健康チェックシート

【避難所名】 \_\_\_\_\_

【氏名】 \_\_\_\_\_

体温測定	日	/	/	/	/	/	/	/
	朝	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
	昼	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
	夜	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
息苦しさ	★ひとつでも該当すれば「はい」に ○ ・息が荒くなった（呼吸数が多くなった） ・急に息苦しくなった ・少し動くと息があがる ・胸の痛みがある ・横になれない・座らないと息ができない ・肩で息をしたり、ゼーゼーする	はい/いいえ						
におい・味	においや味を感じない	はい/いいえ						
せき・たん	せきやたんがひどい	はい/いいえ						
だるさ	全身のだるさがある	はい/いいえ						
吐き気	吐き気がある	はい/いいえ						
下痢	下痢がある	はい/いいえ						
その他	★その他の症状がある ・食欲がない ・鼻水・鼻づまり・のどの痛み ・頭痛・関節痛や筋肉痛 ・一日中気分がすぐれない ・からだにぶつぶつ（発疹）が出ている ・目が赤く、目やにが多い など	はい/いいえ						
	チェック欄							

# 避難所状況報告書

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_月 \_\_\_\_日 \_\_\_\_時 \_\_\_\_分

【発信者氏名】\_\_\_\_\_

避難所名		
避難所連絡員氏名		
避難者概数	約 _____人（内、災害時要配慮者 _____人）	
周辺の状況	避難所の安全確認	安全 ・ 要注意 ・ 危険
	避難所設備の状況	トイレ使用不可 ・ 館内放送使用不可 ・ 正常
	人命救助	不要 ・ 必要（約 _____人） ・ 不明
	延焼	なし ・ 延焼中（約 _____棟） ・ 不明
	土砂崩れ	未発見 ・ あり ・ 警戒中
	ライフライン	断水 ・ 停電 ・ ガス停止 ・ 電話不通
	道路状況	通行可 ・ 渋滞 ・ 片側通行 ・ 通行不可
	建物倒壊	ほとんどなし ・ あり（約 _____棟） ・ 不明
生活必需品の要請		
水	数量 _____	
食糧	数量 _____	
寝具	数量 _____	
その他	数量 _____	
上記以外の避難所周辺の状況・緊急を要する事項等（具体的に箇条書き）		